

---

## 4055. 輸入貨物搬入予定照会

---

業務コード	業務名
I B I	輸入貨物搬入予定照会

## 1. 業務概要

保税運送承認済、包括保税運送承認に係る個別運送情報登録済または特定保税運送登録済の貨物の情報を、到着地単位に貨物管理番号\*<sup>1</sup>の一覧として照会する。

(\* 1) 貨物管理番号とは、B/L番号（CT-B/L番号を含む。）または輸出管理番号のことをいう。

## 2. 入力者

税関、機用品業、保税蔵置場、CY

## 3. 制限事項

なし

## 4. 入力条件

### (1) 入力者チェック

システムに登録されている利用者であること。

### (2) 入力項目チェック

#### (A) 単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

#### (B) 項目間関連チェック

なし。

## 5. 処理内容

### (1) 入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「00000-0000-0000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「00000-0000-0000」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

### (2) 貨物管理番号抽出処理

以下の条件に該当する貨物管理番号を抽出する。

①貨物情報DBに保税運送承認済、包括保税運送承認に係る個別運送情報登録済または特定保税運送登録済の旨が登録されていること。

②入力者がCYまたは保税蔵置場の場合は、入力者の管理する保税地域が到着地として登録されていること。また、入力者が税関の場合は入力された到着地が登録されていること。

③当該到着地において搬入確認がされていないこと。

### (3) 輸入貨物搬入予定照会情報編集出力処理

貨物情報DBより輸入貨物搬入予定照会情報の編集及び出力を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

### (4) 注意喚起メッセージ出力処理

出力された情報の他に照会対象となる情報が存在する場合は、注意喚起メッセージとして輸入貨物搬入予定照会情報に出力する。

6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
輸入貨物搬入予定照会 情報	なし	入力者